広報

きたかた

Kitakata Public Relations

1月号
2022
No.193

目次 – contents –

新春のごあいさつ … ②
そうだ 選挙に行こう … ④
健康だより … ⑩
拓け喜多方！まなびのトビラ … ⑫
きたかたフォトニュース … ⑭
情報ステーション … ⑯

申し上げます

「ポストコロナを見据えた着実な施策展開」と「わくわくする喜多方」の実現に向けて

喜多方市長　遠藤忠一

明けましておめでとうございます。輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

市民の皆さまには、市勢発展のためご理解とご支援をいただき心から感謝申し上げます。また、日頃より新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただき重ねて御礼を申し上げます。

さて、国内においては昨年8月をピークに沈静化の動きを見せていた新型コロナウイルス感染症は、新たな変異株の出現も含め、全世界的に感染再拡大が懸念されているところであり、国内外の経済はもとより、市の基幹産業である農業や観光業などの地域産業、市民の生活・暮らしなど、さまざまな分野に甚大な影響を及ぼし続けております。

このコロナ禍においては、テレワークやサテライトオフィスなどの新しい働き方、生活様式や人流などの新たな社会構造の変化を的確に捉え、行政もそれに順応していくことが不可欠であります。そこで本市の将来展望を見出す上でキーワードとなるのは、「国内回帰」、「田園回帰」、「人間回帰」であり、今こそ、「中央集権から地方分権」、「一極集中から多極分散」という考え方の転換が必要であると考えております。

市といたしましては、地域医療の充実など、新型コロナウイルス感染症対策に最優先で取り組むとともに、さまざまなニーズを的確に捉え、新たなまちづくりのチャンスとして先人の知恵や豊富な地域資源を生かしながら、柔軟な発想による「喜多方らしいポストコロナの創造」を目指して各種施策を着実に取り組んでまいります。

今後も、市民の皆さまに寄り添った安全・安心に暮らせる喜多方を築き上げるとともに、子どもからお年寄りまで全ての市民の皆さまが笑顔にあふれ、将来にわたって夢と希望を持てる「わくわくする喜多方」の実現に向け持続可能なまちづくりを進めてまいります。

結びに、本年が市民の皆さまにとって笑顔あふれる幸多き年となりますよう心より祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

新春のお慶びを

「真に信頼される議会を目指す」

喜多方市議会議長　渡部勇一

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、健やかに新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

議長に就任いたしまして、初めての新年を迎えることになりましたが、これまで、本市議会は「大いなる議論と民主的決定の議会」を基本とし、市政の進展と議会活性化に取り組んでまいりました。この間に皆さまからいただいた温かいご指導、ご支援に対し、改めて御礼を申し上げます。

さて、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症への対応につきましては、ワクチンの集団接種など最前線でご協力いただきました医療従事者をはじめとする関係者の皆さま、そして、新たな生活様式の実践などに取り組んでいただいております市民の皆さまに深く敬意を表す次第であります。引き続き、皆さまとともに知恵と努力でこの難局を乗り越え、これまで以上に元気で健康に暮らすことのできる喜多方市を築くため努力してまいります。

昨今、このコロナ禍によるテレワークなど「新しい生活様式」の推進により、地方での暮らしが見直されております。市議会といたしましても、こうした動きをチャンスととらえ、新型コロナウイルス感染症への対応を最優先に、移住定住の推進、デジタル化への対応など、社会の変化をしっかりと見極めながら、さまざまな課題を解決する役割を一層発揮していかなければと考えているところでございます。

こうした役割を果たすためにも、議員一人一人が研鑽に努め、資質の向上を図ることはもとより、市民の皆さまの負託に応えられるよう、議会活動を積み重ね、真に信頼される議会を目指してまいる所存であります。

本年も、市民の皆さまの多種多様なご意見を丁寧に伺い、市議会が一丸となり、行政側と活発な議論を進めてまいりますので、昨年にも増してご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民皆さまがご健勝で幸多い素晴らしい年でありますよう心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

（取材協力は、喜多方高等学校の皆さんです）

選挙に行こう

若い世代こそ投票を

昨年10月、衆議院議員総選挙が行われました。本市の投票率は全体で63％でしたが、10代～30代の投票率は40％台と低く、若い世代の方の投票率の低さが課題となっています。

選挙に行かなかった方、自分には関係ないと思っていませんか。よく、「政治や選挙に興味がない」という話を聞きますが、本当にそれで良いのでしょうか。

例えば、若い世代の方が投票に行くことになれば、若い世代の声を反映した政治が行われ、若い世代の方にとってより暮らしやすい社会になっていきます。

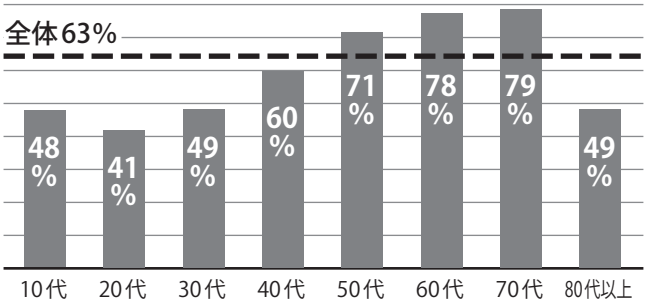
「選挙」は、政治に参加できる手段として皆さんに与えられた機会の一つです。「用事がある」、「関心がない」、「どうせ行っても意味がない」なんて言わず、皆さんがより良い社会で生活できるよう、積極的に投票に行きましょう。

問 選挙管理委員会事務局 ☎(24)5258

若者の投票率が低いと…

若い世代の意見が政治に反映されにくくなってしまいます☹

令和３年衆議院議員総選挙　投票率



そもそも「政治」ってなんだろう？

例えば…

国や市の予算（税金）の使い道を決める。
みんなで暮らしていくためのルール（法律や条例など）をつくる。

では、どうやって「政治」に参加できるの？？

① 政治家になる
② 制度を利用して意見を出す
（パブリックコメントなど）
③ **選挙に参加する**

選挙（投票）という手段で政治に参加できる！

私たちの代表者を決めること → 選　挙
自分の意見を主張すること → 投　票

**みんながそれぞれ異なる価値観を持つ中で
より良いまちづくりのための決定を
していく必要があります**

高校生にInterviews ！

18歳になり、今年から投票できるようになりました。
若者世代の代表として話を聞いてきました。

Q 前回の衆議院総選挙で投票してみて感想は？？

初めての投票でしたが、各党の公約などをあらかじめ調べてから投票に行きました。投票所では何人もの方が選挙に携わっていて、すごい緊張感でした。今までは選挙のことはあまり深く考えませんでしたが、実際に投票に行くことで、選挙の重要さ、一票の重さを実感しました。

長谷川 萌花さん

Q 喜多方のリーダーに期待することは？？

私たち若い世代の意見も柔軟に取り入れてくれるようなリーダーを期待しています。

例えば、喜多方にはラーメンやお酒など、誇れるものはたくさんありますが、若者が遊ぶところはあまりないのかなと感じます。若い世代の活気があふれる喜多方のまちを実現してほしいです。

湯浅 琴羽さん

Q 若者が選挙に行かない理由ってなんだろう…。

“政治”“選挙”など難しい言葉を聞くと、自分には関係ないと思ってしまうのかもしれません。もっと簡単で気軽な、例えば動画・ＳＮＳなどの情報で、選挙をもっと身近に感じられるようにすれば、興味をもてるのではないかと思います。気軽に友達を誘って行けたら、選挙も楽しくなりそうです。

田中 茉彩さん

Q 喜多方市はどんなまちになることを期待しますか？

昔から続く、ラーメンやお酒などは、絶対に伝承していってほしいと思います。また、登校時に道を歩いていると“こんにちは”と挨拶してくれるお年寄りや子どもたちがたくさんいるまちです。いつまでもそんな魅力的なまちであってほしいし、地域のコミュニティを大事にするまちであってほしいです。

針生 琴音さん

第5回 喜多方市長 市議会議員補欠 選挙

1/30(日) 午前7時

※投票所閉所時刻を繰り上げます※

熱塩加納地区、山都地区、高郷地区の全投票所 ⇒ **午前7時～午後6時**
喜多方地区、塩川地区の全投票所 ⇒ **午前7時～午後7時**

投票できる方

・平成16年1月31日までに生まれた方で、10月22日(同日までに転入の届出をした方を含む)以前から、引き続き3カ月以上本市に居住している方(市の選挙人名簿に登録されている方)

投票所入場券

投票所入場券は、1月下旬に郵送します。当日投票する際には、入場券を持参の上、指定の投票所で投票してください。

また、1月11日以降に市内の転居届(異なる投票区に移動した場合に限る)を出した方は、転居前の投票所で投票することになります。

※入場券の再発行は、投票所に本人確認できるものを持参してください。

他市区町村での不在者投票

選挙期間中に他の市区町村に一時的に滞在している方は、滞在先の市区町村で不在者投票ができますが、事前に郵便での請求手続きが必要となります。

指定病院などでの不在者投票

病気その他の理由で、福島県選挙管理委員会が指定した病院や施設に入院、入所している方は、本人がその病院などに申し出れば、その場所で投票ができます。

詳しくはホームページをご覧になるか、問い合わせてください。

☎広報に記載の市内電話番号 ☎**「旧喜多方市、熱塩加納町、塩川町、山都町」**と**「高郷町」**との通話には市外局番０２４１が必要です。携帯電話からは市外局番０２４１が必要です。

期日前投票

投票日当日に、仕事・レジャーや旅行・冠婚葬祭などのために投票できない見込みの方は、住んでいる地区に関係なく、下記の期日前投票所で投票することができます。投票する際には、投票所入場券の裏面「宣誓書(兼)請求書」欄を記入の上、持参してください。

※新型コロナウイルス感染症を懸念される方も、期日前投票ができます。

期日前投票のできる場所		期　間	時　間
本庁舎ホール棟１階市民ロビー		1月24日(月)～29日(土)	午前8時30分～午後8時
熱塩加納公民館第６研修室			午前8時30分～午後7時
塩川総合支所ロビー			
山都総合支所コミュニティホール			
高郷総合支所メモリアルルーム			
期日指定の投票所		期　日	時　間
喜多方	本庁舎ホール棟２階大会議室	1月29日(土)	午前８時30分～午後７時
熱塩加納	板ノ沢多目的集会センター	1月27日(木)	午前９時30分～11時30分
	日中生活改善センター		午後２時～４時
塩川	大木多目的集会所		午前９時30分～11時30分
	反田公民館		午後２時～４時
山都	旧山都第一小学校第三分校体育館		午後２時～４時
高郷	地割集会施設		午前９時30分～11時
	塩坪地区集会施設		午後１時～３時
	大田賀地区集会施設		午後４時～６時

新型コロナウイルス感染症対策
投票所での主な対策

- ☑ 各投票所にアルコール消毒液を設置します。
- ☑ 投票管理者、投票立会人、事務従事者は、マスクやフェイスシールドを着用し咳エチケットを徹底します。
- ☑ 定期的に換気や消毒を行います。
- ☑ 使い捨て鉛筆(クリップペン)を準備します。
  ※鉛筆(シャープペンシル)を持参し、投票用紙に記入することもできます。
- ☑ 記載台などを間引き、投票の間も距離を保てるようにしています。

郵便による不在者投票

身体に重度の障害がある方(一定の条件に該当)は、自宅などで投票用紙に記載し、郵便により不在者投票をすることができます。

あらかじめ身体障害者手帳などを添付の上、郵便等投票証明書の交付を受ける必要がありますので、早めに問い合わせてください。

選挙公報の配布

候補者や政見などをお知らせする選挙公報は、行政区長を通して投票日の前日までに配布します。

なお、期日前投票所、各地区公民館には、1月25日(火)までに配布し、ホームページにも掲載します。

問 選挙管理委員会事務局 ☎(24)5258

令和４年度「新入学準備金」入学前支給

今年4月に小・中学校に入学される子の保護者で、下記の対象に該当すると思われる方は期限内に申請をしてください。

新入学準備金とは…

就学援助費の一部である「新入学児童生徒学用品費等」を入学前の３月に支給することで制服やランドセル、運動着など入学時に必要な学用品を購入する費用の一部を援助する制度です。

【支給額】

新小学１年生　51,060円

新中学１年生　60,000円

【支給日】

3月10日（木）

対象 以下の全てを満たす方

① ４月に市内の小・中学校に入学予定の子がいる方

② 令和４年１月１日現在、市内に住所がある方

③ 令和３年度就学援助制度の**準要保護**の認定基準に該当する方

「準要保護」…生活保護法による保護を受ける世帯「要保護」に準ずる程度に生活が困窮していると認められた世帯（児童扶養手当を受給している世帯、国民年金掛金が減免されている世帯など）

※次のいずれかに該当する方は、入学前支給の対象になりません。

・３月末までに市外へ転出する方

・４月に市内の小・中学校へ入学しない方

・生活保護を受けている方（教育扶助の一部に、入学準備金が含まれているため）

・東日本大震災などにより避難している方で、避難先である本市に定住する意思がある方

申請方法 申請書に記入の上、必要な書類を添えて提出してください。申請書は、市ホームページからダウンロードするか、各小学校、または学校教育課で受け取ってください。

申請期間	１月11日（火）～28日（金） ※申請結果は２月下旬に郵送で通知します。
提出書類	①新入学準備金受給申請書②認定要件の該当を証明する書類③保護者の振込先が分かるキャッシュカード、または通帳の写し
提出先	・小学校入学者…入学予定の小学校または学校教育課 ・中学校入学者…現在通学している小学校、または学校教育課

その他 新入学準備金の支給を受けた方が、４月以降の就学援助制度の申請を希望する場合には、別途申請が必要です。

問申 学校教育課 管理・指導班 ☎(24)5316

新成人の皆さんへ
20歳から国民年金へ加入！

新成人の皆さん、おめでとうございます。
国民年金は、老後などの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られています。
20歳になると、すでに厚生年金などの公的年金に加入している方以外は、国民年金に加入することが義務づけられているため、日本年金機構から国民年金加入のお知らせが届きます。

年金手帳などの送付

20歳の誕生日の約2週間後に、日本年金機構から年金手帳と納付書が送付されます。

保険料の納付方法

●納付場所
各金融機関やコンビニエンスストア
※年金事務所や市の窓口では納付できません。

●納付書の種類
誕生月～3月分（一括払い分）、各月払い分など

☆口座振替やクレジットカードでの支払いもできます。
☆保険料をまとめて前払い（前納）すると、保険料が割引になる制度もあります。

保険料の免除制度

保険料の納付が困難な場合、申請し、承認されると保険料の納付の猶予や免除を受けることができます。
手続きをしないと、老後の年金や障害が残った時の障害年金、死亡した加入者の遺族に支払われる遺族年金が受け取れなくなる場合があります。

●学生の方
「国民年金保険料学生納付特例制度」
※必要なもの　学生証のコピー（表と裏の両面）または在学証明書

●一般の納付困難な方
「国民年金保険料免除制度」
※必要なもの　雇用保険受給資格者証（離職した方）など

問 会津若松年金事務所
☎0242(27)5321
受付時間 月曜日（月曜日が休日の場合は火曜日）午前8時30分～午後7時
火曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
第2土曜日 午前9時30分～午後4時

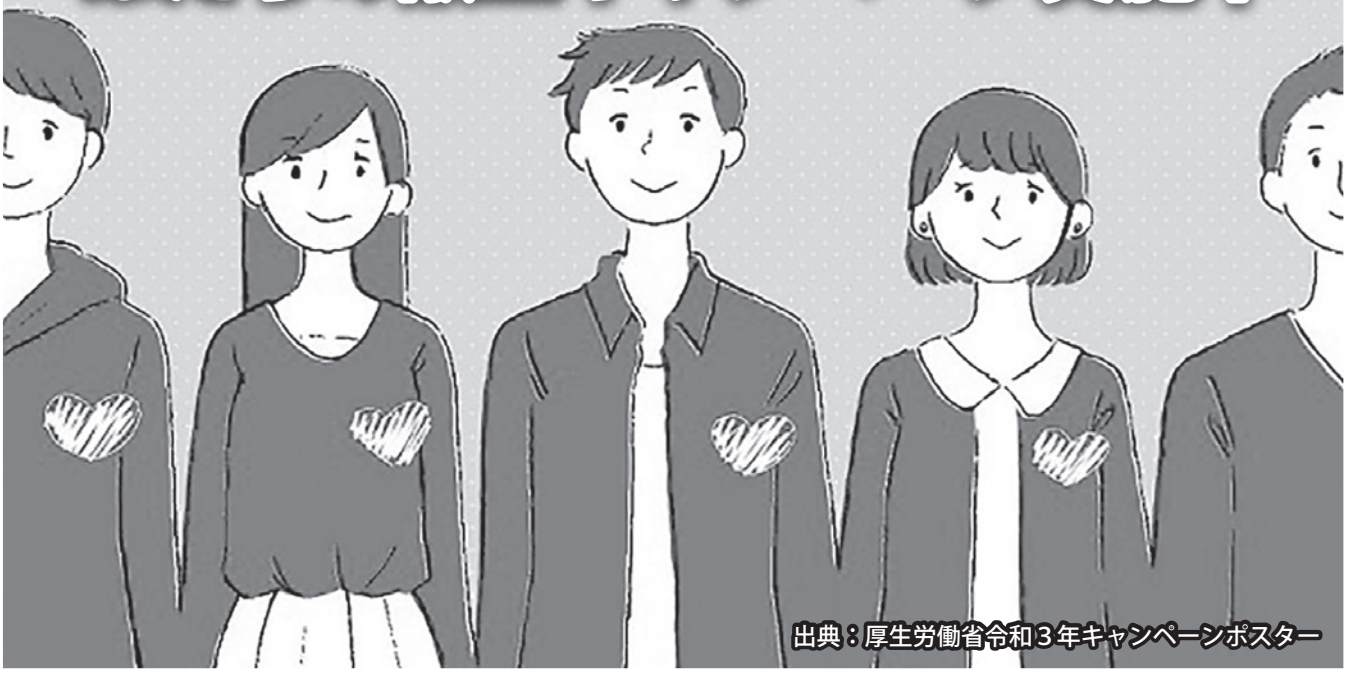
問 市民課 市民窓口班
☎(24)5226または各総合支所住民課

年金加入者（被保険者）は３種類

～自分の年金の種類を確認してみましょう～

第１号被保険者	20歳以上60歳未満の自営業・農林漁業・学生・無職の人など
第２号被保険者	厚生年金や共済組合に加入している会社員や公務員など
第３号被保険者	20歳以上60歳未満で第２号被保険者に扶養されている配偶者

はたちの献血キャンペーン実施中



令和4年キャッチフレーズ
『あなたの今日が、だれかの明日に。ハタチの献血』

＊献血の重要性

血液は、人工的につくることができず、長期保存もできません。そのため、絶えず誰かの献血が必要です！

10代から30代の皆さんの協力が必要です！

10代から30代の献血者数は、この10年で約35％も減少しており、全献血者数に占める若い世代の割合は減少しています。「針が怖い」、「なんとなく抵抗がある」といった理由で献血をしたことがない人もいるのではないでしょうか？

献血可能人口が減少し続ける中、若い世代からの協力が得られなくなると、**将来必要な血液量を確保できなくなるおそれがあります。**将来の献血基盤を支えていくためには、皆さんの協力が不可欠です。

血液のゆくえ

血液は、栄養や酸素の運搬、免疫など人間の生命を維持するために不可欠です。

現在、**血液の機能を完全に代替できる手段はない**ため、輸血は欠かすことができない治療法となっています。**皆さんの献血が輸血医療を支えています。**

献血された血液は、献血会場から各地のブロック血液センターに運搬され、精密な検査や血液成分ごとに分離が行われて**血液製剤となり、適切な温度下で保管**されます。**医療機関からの要請に24時間365日対応できる**体制を整えており、患者が必要とする時に血液が届けられます。

＊あなたもご協力を！

「献血」は命をつなぐボランティア。

善意の献血によって、多くの患者の命が救われます。

皆さんのご協力をお願いします。

問 保健課 健康推進室
☎(24)5223

きらり喜多方健康ポイント事業

～楽しく健康づくりに挑戦しよう～

この事業は、自分が決めた「健康目標」を実践することで、ポイントを獲得し、お得な特典がもらえる取り組みです。楽しみながら健康づくりを行うことで、健康管理が継続できるよう支援するものです。

福島県は、メタボ率が全国ワースト4位など、健康指標が低い状況にあります。自身の健康について関心を持ち、生活習慣を見直して、健康でイキイキと毎日を過ごすことができるよう、ぜひ活用してください。

対象 市内在住の18歳以上の方(高校生を除く)

取組期間 通年

カード申請期限 3月10日(木)

記入台紙は、市保健センター、各総合支所で配布、または、県の「ふくしま健民カード」ホームページからもダウンロードできます。

基準のポイントが貯まったら、保健センターまたは各総合支所へ提出・申請すると、ふくしま健民カードが取得できます。このカードは、県内の協賛店で提示すると、**お得なサービス**を受けることができます。

さらに!市独自の特典として、健民カード交付時に市内協力店舗で使える**500円分の商品券**を差し上げます。

問申 保健課 健康推進室 ☎(24)5223

ほっときらり通信

喜多方市 地域・家庭医療センター
「ほっと☆きらり」
医師 **武田 仁**

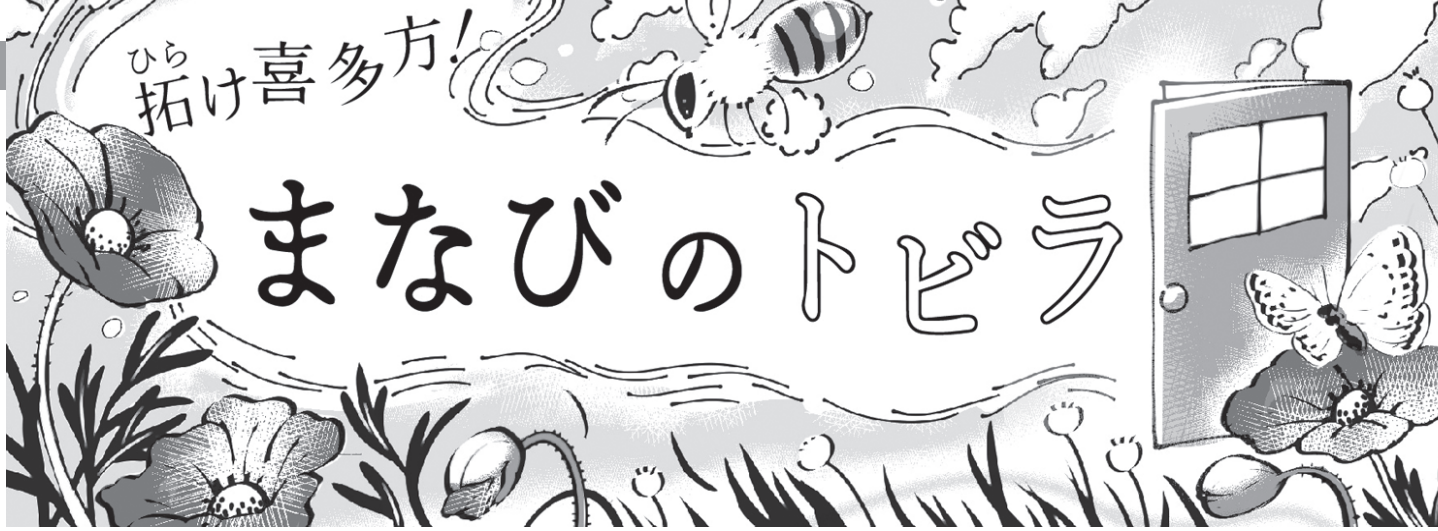
栄養の優先順位 タンパク質を中心に、炭水化物は控えめに

皆さんこんにちは、今回は栄養の話です。健康を維持するための食事の原則の一つは、「タンパク質は十分に取りつつ、炭水化物は年々控えめにしていく」ことです。患者さんの食事内容を聞いてみると、「ご飯が大好き」「白米をいつも腹いっぱい食べる」など、炭水化物が食事の中心になっている方が少なくありません。何が問題なのでしょうか。

炭水化物は、体のエネルギー源になります。育ち盛りの子どもや運動量の多い人にとって炭水化物はとても大事なのですが、年をとると事情は変わります。中高年以降、基礎代謝は徐々に低下し、50歳の身体で20歳の時と同じ量の食事を取っていると、男性はお茶碗2杯分、女性ならお茶碗1杯分のご飯を毎日余計に食べていることになります。食べ過ぎて使いきれなかったエネルギーは、脂肪に変わって体に貯め込まれ、生活習慣病のもとになります。

一方、肉や魚、卵、乳製品、大豆製品などに豊富に含まれるタンパク質は、体を作る材料になります。人体を自動車に例えると、炭水化物が車を動かすガソリンなら、タンパク質はエンジンその他の重要部品です。炭水化物をいくら食べていても、タンパク質を十分にとらなければ、体を作る材料が不足してしまい、筋肉や内臓の力が衰えてしまいます。

重い腎臓病などの基礎疾患がある場合にはタンパク質を控えた方がいい場合もあるので、かかりつけ医に相談してみてください。



喜多方市「人づくりの指針」の紹介（その3）

今月は、指針で掲げる5つの努力目標の中から、こちらを紹介します。

この目標は、自我形成の背景ともなる郷土の自然や文化、歴史、伝統などに愛着を持ち、個性を生かし広く社会に貢献できる行動力を培うことを目的としています。

実践のポイント

○地域の花木などの自然に触れる。
○祭りや地域伝統行事に参加する。
○地域の歴史に興味を持つ。
○地域の良いところを見付け、誰かに伝える。

喜多方のより良い未来のために、日頃から心掛けましょう。

郷土の自然や文化、歴史、伝統に誇りを持ち より素晴らしい地域を創造する人になろう

飯豊山チャレンジ

市内の中学生を対象に、雄大な自然に恵まれ、信仰の山として歴史ある飯豊山の登山に挑戦する取り組みです。

郷土の自然や歴史に触れ、生涯に残る思い出を作ることで、地域を創造する人材育成が図られている事例です。

2泊3日で登頂を果たす中学生

問 生涯学習課 生涯学習係 ☎(24)5318

長年にわたり社会教育に貢献された功績が認められ、文部科学省の社会教育功労者表彰を受彰されました

故佐藤 一男さん（塩川町）
県の文化振興に貢献するとともに地域文化財の掘り起こし活動や再生に尽力されました。

髙橋 明子さん（山都町）
福島県地域教育力活性化推進員などの委員を歴任し、地域における社会教育・生涯学習の発展と地域活性化に貢献されました。

髙橋さん（中央）

県青少年育成県民会議会長表彰を受彰されました

令和3年11月19日、県文化センターにおいて、令和3年度第44回福島県青少年健全育成推進大会が開催され、邊見守さんが県青少年育成県民会議会長表彰を受彰されました。

長年にわたり、朝のあいさつ運動、農業科支援、スポーツ大会などを通して、青少年と積極的に関わりを持ち、青少年育成に取り組まれた功績が認められました。

《喜びの声》

朝のあいさつ運動では、児童と同じ目線であいさつすることを心掛けてきました。農業科支援では、児童と収穫の喜びを共にできて元気をもらいました。

地域の子どもが「はい、ありがとう、すみません」と言える素直な心を持ち続けられるよう、これからも関わってまいります。

邊見 守さん（塩川町）

☎広報に記載の市内電話番号☎**「旧喜多方市、熱塩加納町、塩川町、山都町」**と**「高郷町」**との通話には市外局番０２４１が必要です。携帯電話からは市外局番０２４１が必要です。

スポーツ・レクリエーション用具を貸し出します。

誰もが、気軽に、仲良く運動できるニュースポーツは、勝負にこだわらずレクリエーションの一環として楽しむことができ、特別な技術や体力を必要としない、子どもから高齢者まで幅広い皆さんに親しまれるスポーツです。

市では、生涯スポーツの推進とコロナ禍による運動不足の解消、地域コミュニティの活性化を目的に、PTAや子ども会などの団体にスポーツ・レクリエーション用具の貸し出しを行います。用具の貸し出しは無料ですので、学年行事や地域のイベントなどさまざまな場面で活用してください。今後も、ニュースポーツの新しい用具を追加していきます。

利用に当たっては、申請が必要です。詳しくは問い合わせください。

【利用できるスポーツ・レクリエーション用具】

- ○ローイングエルゴメーター（ボート練習マシン）
- ○カローリング
- ○クロリティー
- ○ボッチャ
- ○ビーンボウリング
- ○ペタンク
- ○キンボール
- ○インディアカ

問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(24)5319

ふくしま駅伝 加藤伸治選手 大会連続30回出場表彰

今年のふくしま駅伝で14区を走った加藤伸治選手（塩川町）が、大会連続30回出場選手として表彰されました。加藤選手は、高校1年生の時に、旧塩川町で初出場すると、ふくしま駅伝の楽しさに魅了され、連続出場を果たしてきました。

今後も若い選手の目標選手、そしてチームのけん引者として、益々のご活躍を期待します。

ふくしま駅伝 総合14位 市の部8位

11月21日（日）、市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が行われ、本市チームは総合14位、市の部8位の結果となりました。

レースでは、1区の長谷川選手が、高校生や一般選手がそろう中で力走し、2区の高橋選手にタスキをつなげました。

2区以降の中高生が、長谷川選手の力走に応える走りを見せ、区間上位の結果を残すなど躍動し、前半戦で総合8位まで順位を上げました。後半戦の9区以降は、上位チームとの差が徐々に開いてしまいましたが、アンカーの一重選手が粘りの走りを見せ、総合14位でフィニッシュしました。

2年ぶりの16区間での大会でしたが、中高生の選手の皆さんの活躍により、好成績を収めることができました。

ご声援をいただいた皆さまに感謝を申し上げます。

問 (公財)喜多方市体育協会 ☎(23)0771

粘りの走りを見せる一重選手

第33回ふくしま駅伝　出場選手・成績

区間	氏　名	所　属	順位※
1区	長谷川　美花	第一中3年	34/34
2区	高橋　康之介	学法石川高2年	4/14
3区	小林　叶夢	会津高1年	13/13
4区	齋藤　斗和	田村高3年	10/10
5区	齋藤　春都	学法石川高2年	8/9
6区	手代木　壱吹	学法石川高1年	14/12
7区	生江　倫太郎	第二中3年	3/11
8区	佐藤　琉太	第三中2年	5/8
9区	齋藤　光	第三中2年	26/10
10区	生井　宏明	会社員	38/12
11区	山内　鈴	茨城大1年	25/12
12区	国西　航太	会津学鳳高2年	12/13
13区	一重　伊吹	東海大2年	13/12
14区	加藤　伸治	赤帽	13/12
15区	佐藤　愛称	第一中3年	24/13
16区	一重　祐樹	会津若松消防本部	19/14

※個人区間順位/通過順位（16区は最終順位）